

# 所蔵公文書の特長と用途

沖縄県公文書館は、住民が必要な時に必要な情報を得られるよう、将来にわたって利用に供すべき資料として、次の視点で公文書等を収集、選別、保存しています。

## 重要な意思決定

住民の生活や環境等に大きな影響を与えた行政の判断や活動の記録は、将来にわたって説明責任を果たすために必要です。また、その記録を検証することで、過去の経験を今後の社会形成に有効に活用することができます。

## 社会情勢や変遷

政策形成の背景にある社会情勢、行政運営状況、住民の問題意識、または、重要な出来事等の記録は、行政活動が社会にどのような変化をもたらしたか評価できるとともに、今日の社会の成り立ちを知る上で、有効に活用することができます。

## 住民の財産や権利

契約や許認可等、住民の財産や権利関係を取り扱う事務の中で作成された記録には、業務上の必要がなくなった後も、公文書の持つ社会的信用から、住民の財産や権利を証明するために有効に活用することができます。